

**ROHM**  
SEMICONDUCTOR

# ROHM Group Report 2017

# ROHM Group Report 2017

ロームグループは、社会から信頼され、期待される企業であるために、創業当初から掲げている企業目的をすべての社員に浸透させています。

## 企業目的

われわれは、つねに品質を第一とする。

いかなる困難があろうとも、

良い商品を国の内外へ永続かつ大量に供給し、  
文化の進歩向上に貢献することを目的とする。

さらにこの企業目的を達成するための方針が定められており、事業活動の指針となっています。

## [ 経営基本方針 ]

社内一体となって、品質保証活動の徹底化を図り、適正な利潤を確保する。  
世界をリードする商品をつくるために、あらゆる部門の固有技術を高め、もって企業の発展を期する。  
健全かつ安定な生活を確保し、豊かな人間性と知性をみがき、もって社会に貢献する。  
広く有能なる人材を求め、育成し、企業の恒久的な繁栄の礎とする。

## [ 品質管理基本方針 ]

1. 社内標準化を全社的に推進し、データによる管理体制を確立する。
2. 総合的かつ継続的な調査活動を行い、新技術、新製品の開発に努める。
3. 企業活動のあらゆる分野において、統計的方法を積極的に活用する。
4. すべての工程において、品質保証の体制を確立する。
5. つねに生産方式の近代化を図り、製品のコスト低減に努める。
6. 材料、半成品の購入に際しては、契約によって納入者に品質保証をさせること。

## [ 教育訓練基本目標 ]

1. 経営者、管理者、監督者、一般従業員たるを問わず、絶えず新しい知識の吸収に努め、広い視野に立って科学的に判断のできる人を育成する。
2. 知識と経験を生かし、その道の第一人者としての仕事に徹する人を育成する。
3. 逆境にあっても、つねに活路を見出し、積極的に目的を貫く人を育成する。
4. 全体の個であることに徹し、チームワークとしての成果を優先する人を育成する。

## [ 教育訓練基本方針 ]

1. 全従業員は、あらゆる機会をとらえて自己の啓発に努力しなければならない。
2. あらゆる指導的立場にある者は、いかなるときも模範となる行動態度を自ら示さなければならない。
3. 教育訓練は、直接上司が日常業務を通じて行うものを主体とし、あわせて職場外教育訓練を実施する。
4. 各階層の長は、部下を正しく評価し、効果的な教育訓練を計画的かつ継続的に行う。
5. 各階層の長の評価は、部下に対する教育訓練の効果の程度によって行われることを原則とする。

創業以来、情報化社会の進展や価値観の多様化など、企業を取り巻く環境は変化していますが、これらの方針は不変かつ、事業活動の原動力となっています。

Index	01 企業目的・方針/Index
	03 トップメッセージ
	05 品質への取り組み
	07 製品・テクノロジー
	09 4つのソリューション
	13 CSR Topics
	19 Mecenat
	21 Financial Highlights
	23 Corporate Profile



# Top Message

持続可能な社会を実現するために

世界ではさまざまな社会課題を解決しつつ、企業活動を実践していくCSVという考え方が広がっています。

ロームにとっては決して新しい取り組みではなく、創業当時より掲げる「企業目的」に基づき、高品質かつ革新的な製品の提供を通じて、文化の進歩向上に貢献してまいりました。

創業から60余年、企業規模や経営環境は大きく変化しましたが、これらの考えは不変であり、ロームのDNAとして連綿と受け継がれています。

ロームグループはこれからも「企業目的」「経営基本方針」を遂行し、あらゆる品質を高めるとともに新たなチャレンジを続けることで、社会に貢献してまいります。





## 創業以来、変わらぬ「品質第一」

ロームでは、技術革新が進む自動車市場をはじめ、省エネ化、IoT化が求められる産業機器市場や家電市場、さらなる高機能化が進むIT機器など、幅広い分野に向けてキーデバイスとなる製品を数多く提供しています。

製品開発を支えるのは、開発から生産までを一貫してロームグループ内で行う「垂直統合」システムです。これは創業以来、大切に守り続けてきた「われわれは、つねに品質を第一とする」というロームのマインドの象徴でもあります。あらゆる工程で高い品質をつくり込み、確実なトレーサビリティの実現やサプライチェーンの最適化を図ることにより、製品としての貢献だけでなく、モノづくりを通じた安心の提供を実現しています。またロームでは、抵抗器からディスクリット製品、LSI、そしてモジュールに至るまで、幅広いラインアップを揃え、ワンストップでの製品提案が可能です。社会やお客様の課題を解決するべく、ラピスセミコンダクタやKionixなどを含め、ロームグループの総合力を活かしたソリューション提案に注力しております。

## 社会課題を解決する4つのソリューション

その中核を担うのがアナログソリューションです。ロームが最も得意とするアナログ技術に、デジタル技術、ソフトウェア技術を融合し、高効率、高精度の電源やモータドライバを提供しています。世界最先端を誇るSiCを中心としたパワーデバイス技術と、そのデバイス性能を最大限にいかす制御ICやモジュール技術を組み合わせたパワーソリューションとともに、自動車や産業機器分野の省エネ化・小型化に貢献しています。一方、拡大が期待されるIoT分野に対しては、豊富なセンサ技術に加え、制御技術や無線通信技術を融合したセンサソリューションを展開。高機能化が進むモバイル機器の進化を支える超小型、薄型の電子部品を提供するモバイルソリューションと合わせ、さまざまな分野の技術革新をサポートしています。

## 健全かつ安定な生活を確保し、 豊かな人間性と知性をみがき、もって社会に貢献する

すべての企業活動を支えるのは、何よりも「人」であり、その規範とも言えるのが「経営基本方針」の一節に示された、この言葉です。

ますますグローバル化する社会の中、多様な価値観や考えを有した人財が、それぞれの個性や能力を存分に発揮し、活躍できる環境を整えることも重要な役割だと考えています。

ロームグループでは引き続き、豊かな人間性と知性を併せ持つバランスのとれた人財を育成し、さまざまな交流の中からイノベーションを生み出し、質の高い製品を提供することで、ステークホルダーの皆様のご期待にこたえられるよう努めてまいります。

2017年6月

*Satoshi Sawamura*

代表取締役社長 澤村 諭

# Quality

## 垂直統合型生産体制

### Vertically Integrated Production System

ロームは企業目的に「品質第一」を掲げ、追求しています。その品質第一を形にした「垂直統合型生産体制」により、インゴットの引き上げから完成品に至るまで、あらゆる工程で品質をつくり込んでいます。動作や運搬、停滞時に生じるムダを徹底的に排除し、ダントツの品質をつくり込むためのRPS（ロームプロダクションシステム）活動はその一つで、世界最高の工場を実現するために活動をさらに強化しています。

## 高品質

品質第一を追求するため、グループ内で開発・生産から販売・サービスまでを行い、すべてのプロセスで品質を高める活動に取り組んでいます。

## 安定供給

外部からの影響を受けにくい一貫生産を軸に、お客様に安心して製品をお使いいただけるよう長期安定供給を実施しています。

### 原材料からのこだわり

シリコンのインゴット引き上げからウエハを製造



シリコン原石

【関連拠点】（日本）ローム・アポロ株式会社

### 内製フォトマスク

ICチップデザインのレイアウトからフォトマスク製造まで一貫した品質管理で高品質を追求

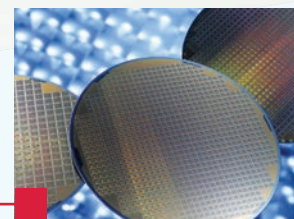
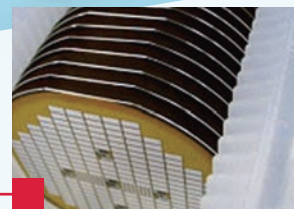


Photo Mask



Wafer Process

Si

シリコン



Silicon Ingot



CAD



Wafer

SiC  
シリコン  
カーバイド



SiCrystal

### SiC単結晶ウエハメーカー

SiCrystal社は2009年にロームグループの一員となったドイツのSiC単結晶ウエハメーカー

【関連拠点】（ドイツ）SiCrystal AG

### ウエハプロセス

日本の生産拠点を中心に、ウエハプロセスから革新的なデバイス作りを展開



ローム浜松株式会社

### 【関連拠点】

- （日本）ローム株式会社
- ローム浜松株式会社
- ローム・ワコー株式会社
- ローム・アポロ株式会社
- ラピスセミコンダクタ株式会社
- ラピスセミコンダクタ宮城株式会社
- ラピスセミコンダクタ宮崎株式会社
- ローム滋賀株式会社

（U.S.）Kionix, Inc.



### 内製金型・リードフレーム

品質つくり込みのため、リードフレーム抜き打ち用の金型、リードフレーム、そして、モールドの金型も内製

#### 【関連拠点】

(日本) ローム・メカテック株式会社  
(フィリピン) ROHM Mechatech Philippines, Inc.  
(タイ) ROHM Mechatech (Thailand) Co., Ltd.



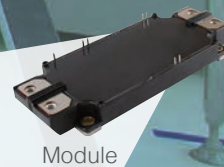
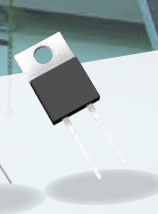
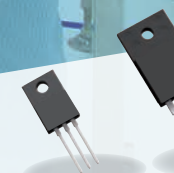
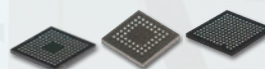
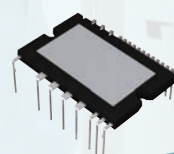
Frame



Assembly Line



Dies



Packaging

Module

### 生産システムの自社開発

生産システムを自社で開発し、お客様のニーズにきめ細かくおこたえています。

▼ 生産システムの開発を自社で対応



### 最先端パッケージ

CSP、BGA、COC、COF、スタックドパッケージまで、最先端のアクセシブル技術を誇る海外の生産拠点



ROHM Integrated Systems (Thailand) Co., Ltd.

#### 【関連拠点】

(韓国)  
ROHM Korea Corporation  
(フィリピン)  
ROHM Electronics Philippines, Inc.  
(タイ)  
ROHM Integrated Systems (Thailand) Co., Ltd.  
(中国)  
ROHM Semiconductor (China) Co., Ltd.  
ROHM Electronics Dalian Co., Ltd.  
(マレーシア)  
ROHM-Wako Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd.



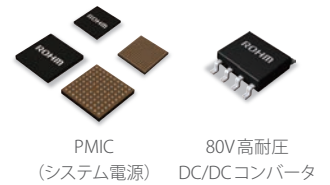
# Technology

ロームグループは、パッシブデバイスから  
ディスクリットデバイス、IC、モジュールまで、  
省エネや安心、安全といった社会課題の  
解決に貢献する多くの製品を提供しています。



## パワーマネジメント / 電源IC

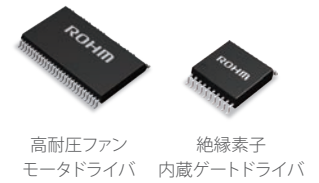
機器の頭脳となるMCU・CPUに対し、最適な電力を効率良く供給することで、バッテリー駆動時間や機器システムの進化に貢献します。電源ICだけでなく、アプリケーションごとに最適化された制御ICを組み合わせ、より高効率かつ高信頼のソリューションも提供しています。



PMIC (システム電源)      80V高耐圧 DC/DCコンバータ

## モータドライバ(モータコントローラ)

世界電力消費量の半分近くがモータで消費されるとされており、エアコンやロボットなど、モータを搭載した製品の普及に伴い、消費電力はますます増大すると考えられています。ロームは高精度のモータドライバを追求し、モータを効率的に駆動することで世界の消費電力削減に貢献します。



高耐圧ファンモータドライバ      絶縁素子内蔵ゲートドライバ

## 汎用IC

メモリ、オペアンプ・コンパレータ、リセットIC、データコンバータなど、体系化された特性とパッケージのラインアップを取りそろえ、さまざまな機器の高機能化に貢献しています。



用途に適応する豊富なパッケージラインアップ

## マイクロコントローラ(ローパワーマイコン)



独自のローパワー技術で、業界トップクラスの省エネ性能を実現しています。ノイズ・高温環境下に強いタフマイコンシリーズもラインアップしており、家電、産業機器の高信頼化と低消費電力化に貢献しています。

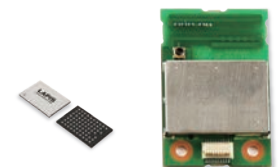


16bitローパワータフマイコン

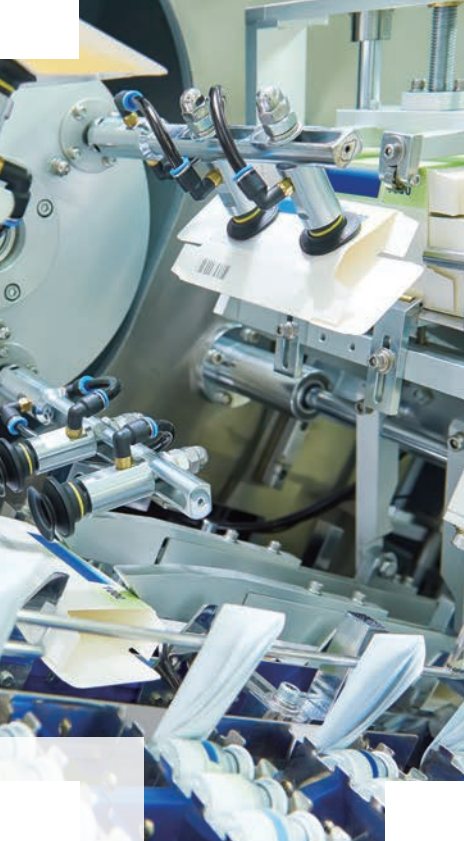
## 無線通信デバイス



「Bluetooth®」や省エネで遠くまでつながる無線通信「Wi-SUN」、電池レスの無線通信技術「EnOcean」などを実現する無線通信デバイスで、広がるIoT市場の幅広いニーズにこたえています。

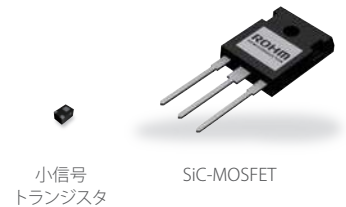


Bluetooth®用通信LSI      Wi-SUNモジュール



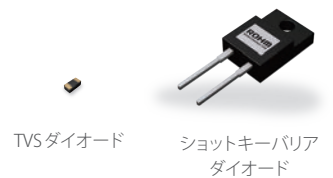
### トランジスタ

業界をリードするSiC-MOSFETを中核として、PrestoMOS™やIGBT(絶縁ゲートバイポーラトランジスタ)など、大電力に対応するパワーデバイスの拡充・強化を進めるとともに、小型・ローパワー分野の技術を追求しています。自動車や産業機器からスマートフォンまで、あらゆるアプリケーションの省電力化と小型化に貢献します。



### ダイオード

電源回路の2次側整流を行うショットキーバリアダイオードをはじめ、保護用途で幅広く使用されるTVS(過渡電圧抑制)ダイオード、ツェナーダイオードなど、豊富なラインアップでさまざまなアプリケーションの低損失化・高信頼化をサポートします。



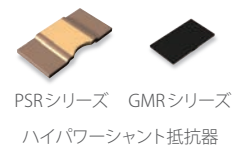
### LED / 半導体レーザー

独自のデバイス技術と精密加工技術の融合により、小型・ハイパワーを可能にしました。直近ではモーションセンサや位置検出センサなどの新規分野の創出に向けて開発を進めています。



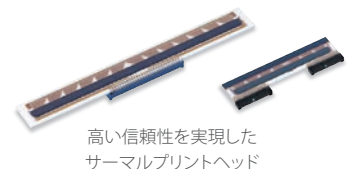
### 抵抗器

創業製品でもある抵抗器では、世界初の角形チップ抵抗器を開発(1976年)するなど、常に業界をリードする開発を進めてきました。車載・産業機器分野に対応する高信頼・ハイパワー品のラインアップを強化しています。



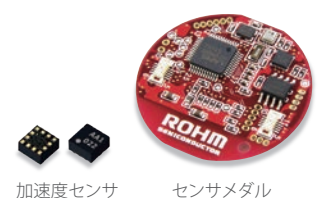
### サーマルプリントヘッド

サーマルプリントヘッドでは、高い信頼性を実現する成膜・実装技術を活用し、レシートプリンタや物流バーコードプリンタなどの市場で業界トップシェアをいただいています。



### センサデバイス

MEMS(微小電気機械システム)技術やフォトリソ技術で構成される豊富なセンサエレメントと、エレメントを活かす最適なASIC(特定用途向け集積回路)を合わせることでさまざまなセンサデバイスを実現しています。





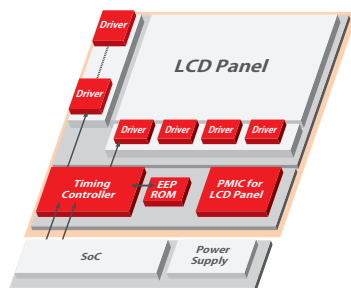
# Analog Solutions

アナログ技術と制御技術を融合し、高性能な  
パワーコントロールを提供



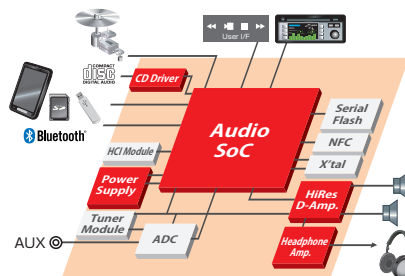
## 車載液晶パネル用 チップセット

高精細液晶パネルを駆動するドライバICやタイミングコントローラ、それらを最適に動作させる電源ICなど、構成する各ICが情報を随時共有することで、液晶パネル向けデバイスとして世界で初めて機能安全に対応することに成功しました。自動車が求める高い品質を実現し、不具合が大きな事故につながるスピードメーターやサイドミラーの液晶パネル化に貢献します。



## ハイレゾ対応 オーディオ リファレンスデザイン

垂直統合型生産の各工程で、音質に影響するパラメータを特定し、そのパラメータをひとつひとつ調整することにより、目指す音質をつくり込む設計技術を確立しました。アナログ技術への強いこだわりで、ハイレゾ音源をはじめとする高音質への要求にこたえています。

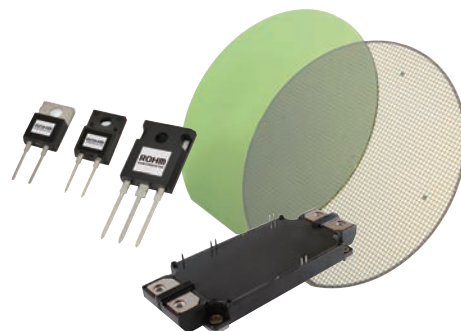






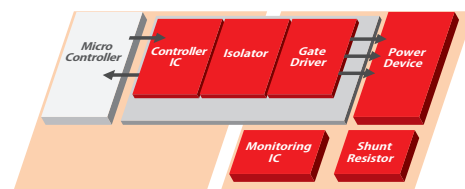
### フォーミュラE (電気自動車のF1)

電気自動車革新の舞台として、世界中のモータースポーツファンを魅了し続けるフォーミュラE。ロームは、Venturi フォーミュラEチームのオフィシャル・テクノロジー・パートナーとして劇的な省電力化と小型化に貢献するSiCデバイスを提供し、最先端パワーエレクトロニクスシステムの進化に貢献しています。



### インバータ用 パワーソリューション

大電力を扱うモータの省電力化を実現するため、産業機器や自動車、大型家電におけるインバータの高性能化が求められています。ロームは、SiCデバイスを中心とした特長あるパワーデバイスとパワーデバイスの性能を引き出すゲートドライバ、制御ICをソリューションとして提供し、モジュール技術も組み合わせることで、さまざまなインバータの省電力化・高性能化を実現しています。



# Power Solutions

特長あるパワーデバイスの特性を制御技術とモジュール技術で最大限に発揮



# Sensor Solutions

センサデバイスと無線通信デバイス、ASICを組み合わせIoT化をサポート

## マシンヘルスモニタリングソリューション

工場内の環境・設備をモニタリングすることで、見える化によるオペレーション改善や、収集データの分析により機器の故障を未然に防ぐなど、工場のIoT化が進んでいます。ローンは豊富なセンサと無線通信のデバイスを組み合わせて、機器と環境に最適で、かつ簡単に後付け設置可能なモニタリングソリューションを提供しています。







## 超小型デバイス

多機能化が進むスマートフォンやウェアラブル機器など、モバイル機器の進化を支えるのが、超小型、薄型の電子部品です。

RASMID®シリーズをはじめ、世界最小デバイスのラインアップを取りそろえ、機器の小型化や機能向上に貢献しています。



# Mobile Solutions

世界最小デバイスで  
モバイル機器の小型化、  
機能向上に貢献



# ロームグループのCSR/CSV

ロームグループは、「企業目的」「経営基本方針」などの目的・方針に則り、誠実に事業活動を行うことで、グループの持続的な成長と社会の健全な発展に貢献します。



## 事業活動の軸であるCSR/CSV

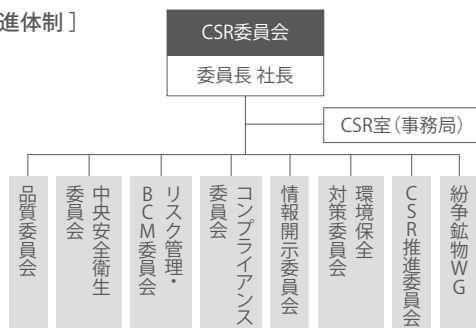
ロームグループが掲げる「企業目的」「経営基本方針」は、製品を通じて社会をより豊かにしていきたいという強い思いが込められており、社員一人ひとりが業務を実践する際の土台となっています。「企業目的」「経営基本方針」を根幹に、社会的要請や国際規範に沿ったCSRへの取り組みを通じて、社会課題を解決するCSVの実現をより一層発展させることで、ステークホルダーの皆様の期待にこたえられる企業を目指しています。



## CSR/CSV推進体制

ロームグループでは、全取締役とそれに準ずる権限をもつ、部門長から構成されるCSR委員会が環境・社会・ガバナンスなどの全社にまたがるCSRテーマに関する責任を担っており、代表取締役社長が委員長を務めています。また下部組織である7つの委員会が各分野におけるリスクアセスメントを行ったうえで課題を特定し、CSR経営のPDCAサイクルを回すことでマネジメントシステムの認証を取得しています。(右表ご参照)

〔ローム本社の推進体制〕



## ■ マネジメントシステムの取得・運用状況

テーマ	マネジメントシステム認証/顧客要求	
製品品質	ISO9001	
	ISO/TS16949 IATF16949	
経営品質 (事業活動の品質)	環境	ISO14001
	労働安全衛生	OHSAS18001
	情報セキュリティ	ISO/IEC27001
	労働・安全衛生・環境・倫理 マネジメントシステム	EICC※1 VAP監査※2

※1 EICC: Electronics Industry Citizenship Coalitionの略。  
主に電子機器関係のメーカーや大手サプライヤーによって構成される団体およびその規範。  
※2 VAP監査: VAPとは“Validated Audit Process”の略。EICC行動規範に対する第三者監査のこと。



グリーン電力を使用したイルミネーションと家族で楽しむアカペラコンサート

## CSR/CSVの取り組み

ロームグループは企業の持続的な成長のため、社会課題の解決に向け積極的に取り組む必要があると考えています。

2015年9月には、国連総会で2030年までに解決すべき社会課題に取り組む行動計画として17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標:SDGs(Sustainable Development Goals)」が策定されました。SDGsは全世界で普遍的に求められる行動を示しており、企業の主体的な取り組みも強く求められています。ロームグループではこのSDGsを事業活動に結び付けることが、社会と企業の共通価値であるCSVの実現につながると考えています。そしてCSVを具現化し企業と社会を発展させるため、異なるステークホルダーの皆様とグローバルに対話の機会を設け、ロームグループのCSR重点課題を定め、事業活動を通じた持続可能な社会の実現に積極的に貢献していきます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



### 社員、企業、社会の循環的な成長 (CSV) を実現するために

ロームでは、社員一人ひとりが事業活動を通じて社会に貢献していると実感し、モチベーション高くチャレンジする会社でありたいとの想いから、新たにプロジェクトを立ち上げ、社員が時間をより有効に活用できるよう働き方改革、ワーク・ライフ・マネジメントを推進していきます。また、グローバル企業として、多様な考え方を尊重することが、新たなイノベーションを生み出すという信念のもと、ダイバーシティの推進に取り組み、女性活躍も積極的にサポートしてまいります。

ローム株式会社  
CSR本部CSR室 室長  
中田 愉香



Webサイトでの情報を開示  
<http://www.rohm.co.jp/web/japan/csr1>

※ロームグループのCSR情報は、Webサイトからアクセスできます。ダイジェスト版の本報告書より幅広く、タイムリーな情報を掲載しています。





# Governance

ガバナンスへの詳細は  
<http://www.rohm.co.jp/web/japan/csr1/csr-organization>

## グループ各社でCSR推進委員会を開催

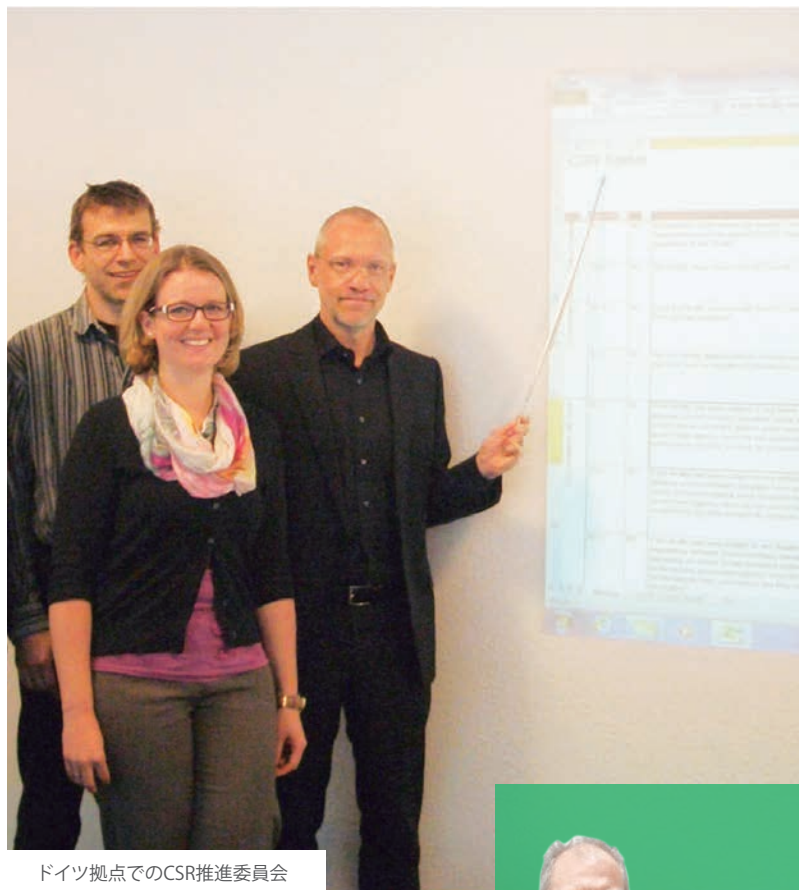
ロームグループでは、主な生産拠点の社長を委員長とするCSR推進委員会を月に1度開催しています。ステークホルダーと対話し、地域に根ざしたCSRについて話し合うとともに、年間の活動計画に沿って全社を巻き込んで活動を行っています。

### ロームグループのCSR推進体制

#### CSR委員会

CSR推進委員会 ( ) は主な生産拠点の略称

● 京都 (ローム)	● 静岡 (ローム 浜松)	● 岡山 (ローム・ワコー)	● 福岡 (ローム・アポロ)
● 京都 (ローム・メカテック)	● 神奈川 (ラピス セミコンダクタ)	● 宮城 (ラピス 宮城)	● 宮崎 (ラピス 宮崎)
● 岡山 (ローム・ロジステック)	● 滋賀 (ローム 滋賀)	● 韓国 (R/KOREA)	● フィリピン (REPI)
● タイ (RIST)	● 中国・天津 (RSC)	● 中国・大連 (REDA)	● マレーシア (RWEM)
● フィリピン (RMPI)	● タイ (RMT)	● アメリカ (Kionix)	● ドイツ (SiCrystal)



ドイツ拠点でのCSR推進委員会

### 役員が参加するCSR推進委員会

ドイツでは月に一度、役員をメンバーとするCSR推進委員会を開催しています。ロームグループのCSR基準と照らし合わせ、工場での取り組みの改善・向上を図っています。

SiCrystal AG  
 Administrative Headquarters  
 Board of Director / Group General Manager  
 Roland Reichstein



お取引先様向けCSR説明会

### お取引先様向けCSR説明会開催

2016年10月、マレーシアの生産拠点において、電子業界のCSR基準であるEICCやロームグループのCSR/CSVの取り組みに関する説明会を全お取引先様へ実施しました。今後もこの取り組みを継続し、お取引先様との一層の協力関係の向上に努めます。

ROHM-Wako Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd.  
 Administrative Division  
 Deputy General Manager  
 Wong Pui Li

## バリューチェーンにおける社会的責任の推進

ロームグループでは、お取引先様との信頼と相互繁栄を築き、強固なサプライチェーンを構築することを目指し、お取引先様のCSRおよびCSR調達の手助けとなるよう、さまざまな活動を展開しています。毎年、お取引先様の自己診断ツールである「CSRセルフアセスメント」の依頼や、主要なお取引先様を訪問する「CSR調達監査」を実施しています。

2016年度ロームグループCSRセルフアセスメント  
 B評価以上の社数比率

97%



# Environment

環境への取り組み詳細は  
<http://www.rohm.co.jp/web/japan/csr1/csr-environment>

## バリューチェーン全体でCO<sub>2</sub>および その他温室効果ガス排出量を削減

ロームグループでは、設備の使用電力、オフィスのエネルギーなどの見える化を進め、ムダなエネルギーを削減するとともに、CO<sub>2</sub>やそれを上回る温室効果があるPFCガス類の排出量削減に積極的に取り組んでいます。また、バリューチェーン全体のCO<sub>2</sub>排出量を算定し、すべての事業活動から排出されるCO<sub>2</sub>排出量の低減に取り組んでいます。

2016年度BM\*からのロームグループCO<sub>2</sub>削減量

# 303

千トン  
 (約35%削減)

\*BM (ベンチマーク):  
 2005年 (国連気候変動枠組条約第19回締結国会議基準年)



オフィスのエネルギー削減キャンペーン

### タイのオフィスでも省エネ活動

タイの生産拠点では、環境負荷削減やエネルギー削減などの環境活動に取り組んでいます。工場の生産活動だけでなく、全社を挙げて「使わないなら消そう」キャンペーンなどを実施し、オフィス部門における省エネ活動にも積極的に取り組んでいます。

ROHM Integrated Systems (Thailand) Co., Ltd.  
 Facility Management Div. Utility Control Dept.,  
 Assistant Section Manager / Energy Saving Sub-committee Leader  
 Theerasit Juntron



カプトガニを守ろう!リフレッシュ瀬戸内海クリーン作戦

### 天然記念物カプトガニの生育に貢献

岡山県の拠点では、毎年笠岡市主催で実施されている「カプトガニを守ろう!リフレッシュ瀬戸内海岸クリーン作戦」に参加しています。この協力により、カプトガニが生育する干潟の維持に少しでも貢献できればと考えています。

ローム・ワコー株式会社  
 管理部 管理1課 環境管理G 主任  
 安原 真二



### 水リスクへの対応

ロームグループは半導体メーカーとして、水環境に対する負荷を減らすため、節水や水のリサイクルに取り組んでいます。水リスクはもちろんのこと、洪水などの自然災害やインフラ問題などさまざまなリスクを想定したBCM(事業継続マネジメント)体制を構築しています。また、生物多様性の観点から各地に根差した社会貢献活動を行っています。

2016年度水リスクに対する  
 国際規範「CDP Waterプログラム」の評価

# A-

リーダーシップ	A
	A-
マネジメント	B
	B-
認識	C
	C-
情報開示	D
	D-

※評価は8段階でされる

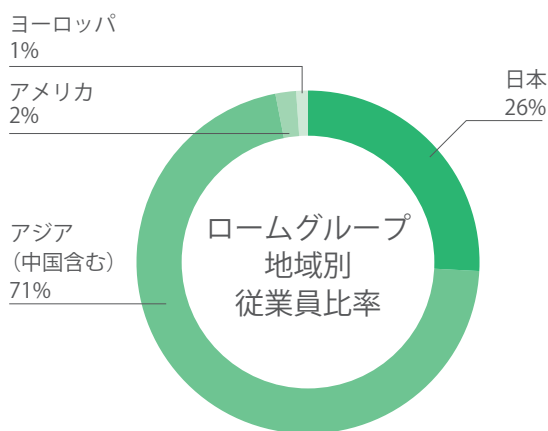


# Social

社会への取り組み詳細は  
<http://www.rohm.co.jp/web/japan/csr1/csr-laborsystem>

## 多様性を活かした(ダイバーシティ)人財開発

ロームグループでは企業目的・方針において「広く有能なる人材を求め、育成し、企業の恒久的な繁栄の礎とする」と宣言し、性別・国籍・宗教等に捉われることなく、多様性を活かした人財活用・育成を目指しています。文化の進歩向上に貢献し、世界をリードする企業となるため、積極的にダイバーシティを推進し人財開発を行ってまいります。



製品開発を行う社員

### 現地に密着しお客様のご要望に対応

インドデザインセンターでは、現地における開発体制を構築し、お客様のそばでタイムリーにサポートを行い、品質や環境に対するご要望におこたえできるよう努めています。

ROHM Semiconductor India Pvt. Ltd.  
 India Design Center-Head  
 Britto Edward Victor



PMAPより表彰

### フィリピンの労働局より表彰

フィリピンの生産拠点では、企業目的・方針に基づく多様性を活かした、革新的で最先端のプログラムの提供による労使関係の取り組み向上に努めています。2016年にはその活動を認められ、People Management Association of the Philippines (PMAP)より表彰を受けました。

ROHM Electronics Philippines, Inc.  
 Human Resources & Organizational Development Division  
 Deputy Division Manager / Compliance Council Chairman  
 Jose N. Gregorio



## お客様のニーズを把握した製品開発

ロームグループでは、製品を開発・設計するにあたって、お客様のご要望をしっかりと把握し、ご要望に合った製品を迅速に提供するため、世界各地に開発拠点となる「デザインセンター」を設置しています。現地のニーズに合わせ、環境などの課題解決にも対応できる新製品を生み出せるよう「真のグローバル化」を推し進めています。

営業・開発拠点のある国数

18 国 65 拠点

※うち、QAセンターは8カ国10拠点



## モノづくりの楽しさを次世代に伝える授業

近年、学生のモノづくり体験が少なくなり、科学への興味や関心が希薄となるなか、ロームグループでは、小学生から大学生までの学生に向けたモノづくり授業を展開しています。授業における経験を通じて、社会に価値を生み出すことのできるエンジニアが一人でも多く生まれることを期待しています。

2016年度ロームが実施した  
モノづくり授業を受けた学生の数

# 1,900

名以上

科学の交流会JSSF

### JSSF\*参加学生からのメッセージ

今回のロームへの企業訪問はとても刺激的でした。電化製品の無線スイッチをはじめ進められる最先端のテクノロジーを学ぶことができたし、何より電気回路を学ぶワークショップは最高でした。ロームが、将来、どんな革新的な発明をしてくださるのか楽しみにしています。

\*JSSF: Japan Super Science Fair. 立命館高校が主催する世界21カ国約200名の理系高校生が参加する科学の交流会。

Camborne Science and International Academy  
Bethany Fenn さん



ローム・フェスタ2016

### 従業員組合共催イベント 「ローム・フェスタ」を開催

社員同士の交流をさらに深めることを目的に、「ローム・フェスタ2016」として2015年に引き続き夏祭りを開催しました。社員とご家族、OBがクイズ大会や屋台などを楽しみました。

人事部 人事企画部  
人事課 給与厚生G グループリーダー  
原田 奈緒美



## 社員のモチベーションアップで イキイキと働ける会社へ

ロームグループでは、社員のワークライフバランスを重視し、社員が安心して働ける環境づくりを目指して育児や介護で利用できる制度の充実や労働時間の削減につながる取り組みを進めています。

また、社員同士の交流促進やモチベーションアップを図るために、社員やご家族が楽しめるさまざまなイベントを積極的に開催しています。

「ローム・フェスタ2016」(本社開催)への参加者

# 3,000

名以上



# 文化支援活動

音楽文化の普及と発展に寄与する活動を実施



小澤征爾音楽塾 撮影:大窪道治



「ロームミュージックフェスティバル」  
撮影:佐々木卓男

## 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

ロームミュージックファンデーションWebサイト  
<http://www.rohm.co.jp/rmf>

2016年度 ロームと  
ロームミュージックファンデーション  
主催・支援コンサート来場者

延べ **100,000** 名以上

## 文化の発信地「ロームシアター京都」

ロームシアター京都特設サイト  
(ロームWebサイト内)  
<http://www.rohm.co.jp/web/japan/theatre>

継続的に音楽文化の普及・発展に寄与することを目的に、1991年に「財団法人ロームミュージックファンデーション」を設立しました。2016年度までに429名の奨学生を支援し、奨学生が出演する「スカラシップコンサート」を開催しています。また、国際交流と若手音楽家育成を目的とした「京都・国際音楽学生フェスティバル」や、プロの音楽家を育成するための「音楽セミナー」、音楽に関する公演・研究への助成などを行っています。

2016年1月10日にオープンした「ロームシアター京都」は、長年にわたり音楽芸術を支援してきたロームが、50年間のネーミングライツという形で協力しました。ロームシアター京都は、歴史的な神社や美術館がある京都屈指の文化エリアの中心部に位置しています。この劇場が日本を代表する文化の殿堂として広く愛されることを願っています。





小澤征爾音楽塾「子どものためのオペラ」公演 撮影:大窪道治

## ロームシアター京都を通じて音楽の素晴らしさを伝える活動

### ロームシアター京都が 制作拠点の教育プロジェクト 「小澤征爾音楽塾」

ロームシアター京都での  
「子どものためのオペラ」公演に  
招待された京都の小学生

5,800名以上

ロームとローム ミュージック ファンデーションは、世界的指揮者である小澤征爾氏が行う若手音楽家育成プロジェクト「小澤征爾音楽塾」の支援を継続的に行っています。オーディションで選ばれたアジアの若手音楽家が、小澤氏をはじめ世界で活躍する音楽家の指導を受け、一流歌手と共演する、他に例を見ないプログラムです。2016年からはロームシアター京都が制作拠点となり、公演を行っています。また2015年より「子どものためのオペラ」公演も開催し、京都の小学生を招待しており、子どもたちがその豪華なステージを楽しんでいます。

### 地域に音楽が溢れるイベント 「ロームミュージックフェスティバル」

ロームとローム ミュージック ファンデーションが  
支援してきた音楽家  
「ロームミュージックフレンズ」

延べ4,755名

ロームとローム ミュージック ファンデーションは、若い音楽家の学ぶ環境の充実に取り組んでおり、そのなかで関わった「ローム ミュージック フレンズ」は延べ4,755名に上り、その多くの方々が現在プロの音楽家として世界を舞台に活躍しています。2016年からはロームシアター京都を全館貸し切り、「ローム ミュージック フレンズ」や地域の学生による演奏を楽しんでいただく音楽の祭典「ローム ミュージック フェスティバル」をスタートさせました。期間中は地域一帯に音楽が溢れ、多くの方に楽しんでいただいています。





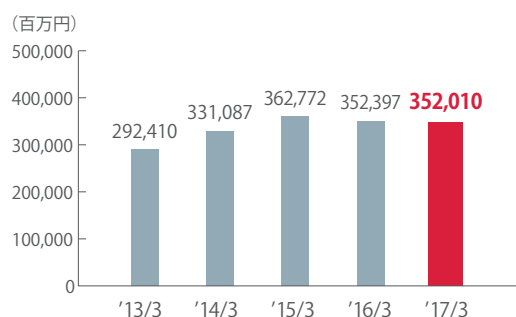
# 主要財務データ

## 2017年3月期 実績

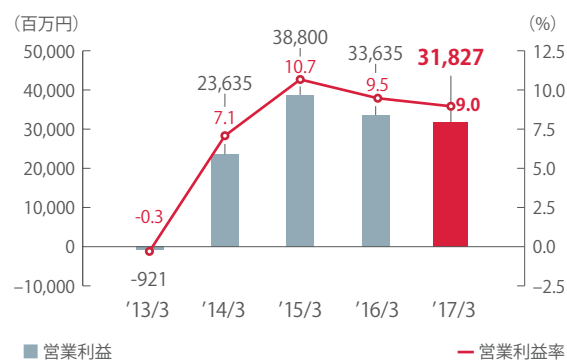
売上高	<b>352,010</b> 百万円	
営業利益	<b>31,827</b> 百万円	(9.0%)
経常利益	<b>35,579</b> 百万円	(10.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>26,432</b> 百万円	(7.5%)

( ) 内は売上高比率

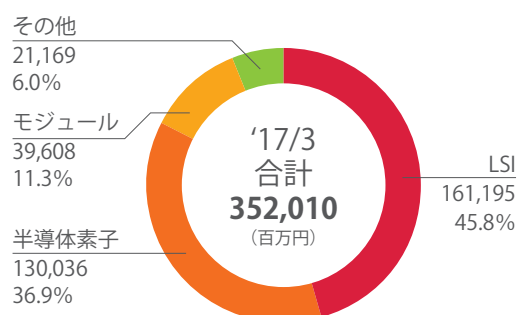
### 売上高



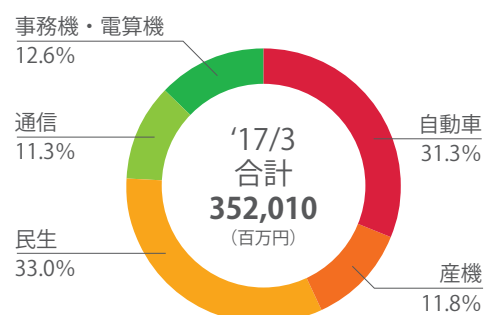
### 営業利益・営業利益率



### セグメント別売上高



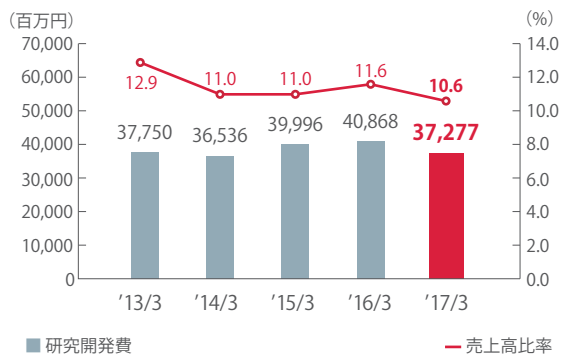
### 用途別売上構成比



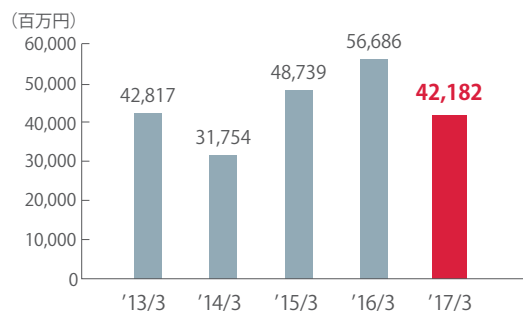
※一部推定を含みます。



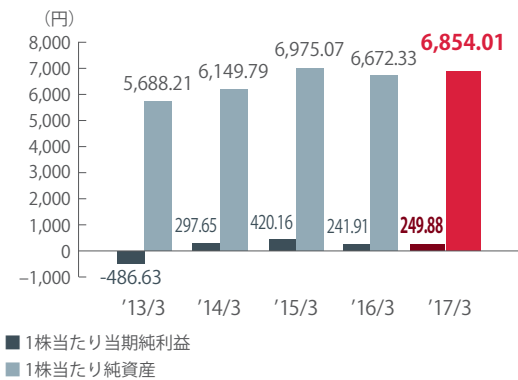
## 研究開発費



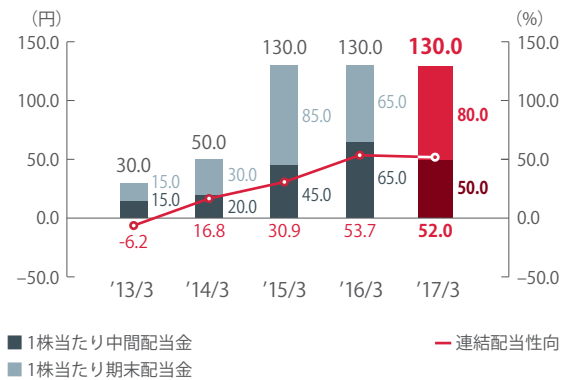
## 設備投資額



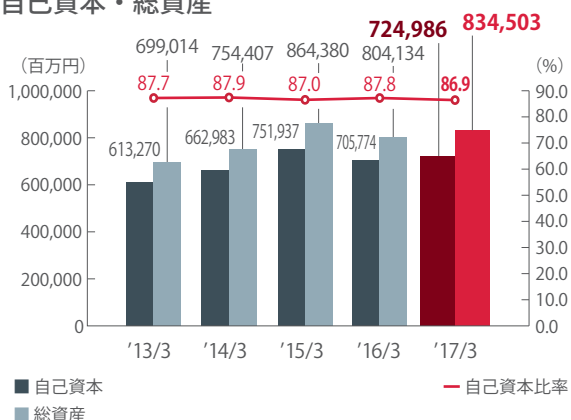
## 1株当たり当期純利益・1株当たり純資産



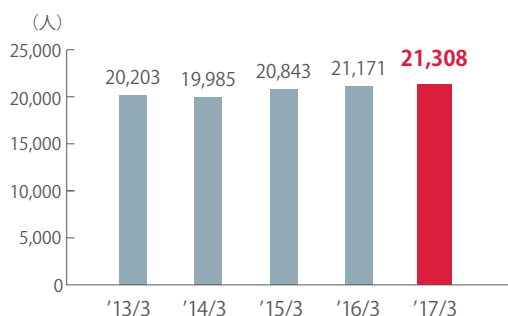
## 1株当たり配当金・連結配当性向



## 自己資本・総資産



## 従業員数





# 会社概要



[ Global ]

主要営業拠点

ASIA	ROHM Semiconductor Korea Corporation ROHM Semiconductor Trading (Dalian) Co., Ltd. ROHM Semiconductor (Shanghai) Co., Ltd. ROHM Semiconductor (Shenzhen) Co., Ltd. ROHM Semiconductor Hong Kong Co., Ltd. ROHM Semiconductor Taiwan Co., Ltd. ROHM Semiconductor Singapore Pte. Ltd. ROHM Semiconductor Philippines Corporation ROHM Semiconductor (Thailand) Co., Ltd. ROHM Semiconductor Malaysia Sdn. Bhd. ROHM Semiconductor India Pvt. Ltd.
AMERICA	ROHM Semiconductor U.S.A., LLC ROHM Semiconductor do Brasil Ltda.
EUROPE	ROHM Semiconductor GmbH

開発拠点

ASIA	Korea Design Center Shanghai Design Center Shenzhen Design Center Taiwan Design Center India Design Center
AMERICA	America Design Center (Santa Clara)
EUROPE	Europe Design Center ROHM POWERVATION Ltd.

QAセンター

ASIA	Shanghai QA Center / Shenzhen QA Center Taiwan QA Center / Korea QA Center Singapore QA Center / Thailand QA Center
AMERICA	Detroit (America) QA Center
EUROPE	Europe QA Center



## 会社情報

商号	ローム株式会社 / ROHM Co., Ltd.
本社所在地	〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町21 TEL (075) 311-2121 FAX (075) 315-0172
設立年月日	1958 (昭和33) 年9月17日
資本金	86,969百万円 (2017年3月31日現在)
代表者	代表取締役社長 澤村 諭
売上高	連結 352,010百万円 (2017年3月期)
社員数	連結 21,308人 (2017年3月31日現在)



[ Japan ]

### 生産拠点

ASIA	ROHM Korea Corporation ROHM Electronics Philippines, Inc. ROHM Integrated Systems (Thailand) Co., Ltd. ROHM Semiconductor (China) Co., Ltd. ROHM Electronics Dalian Co., Ltd. ROHM-Wako Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd. ROHM Mechatech Philippines, Inc. ROHM Mechatech (Thailand) Co., Ltd.
AMERICA	Kionix, Inc.
EUROPE	SiCrystal AG

[ Japan ]

### 営業拠点

京都	松本
東京	水戸
横浜	西東京
名古屋	仙台
福岡	高崎
宇都宮	

### 開発拠点

京都テクノロジーセンター (本社)
京都テクノロジーセンター (京都駅前)
横浜テクノロジーセンター

### QAセンター

京都QAセンター (本社)
横浜QAセンター

### 生産拠点

ローム株式会社
ローム浜松株式会社
ローム・ワコー株式会社
ローム・アポロ株式会社
ローム・メカテック株式会社
ラビスセミコンダクタ株式会社
ラビスセミコンダクタ宮城株式会社
ラビスセミコンダクタ宮崎株式会社
ローム滋賀株式会社

### 物流拠点

ローム・ロジステック株式会社
----------------





[www.rohm.co.jp](http://www.rohm.co.jp)

